

105-31

問題文

ベンゾジアゼピン骨格を有し、筋弛緩作用に基づく転倒などの副作用が少ない催眠薬はどれか。1つ選べ。

1. クアゼパム
2. ソルピデム
3. ゾピクロン
4. リルマザホン
5. トリアゾラム

解答

1

解説

選択肢 1 は妥当な記述です。

クアゼパムは $\omega 1$ 受容体選択的 です。筋弛緩作用に深く関与する $\omega 2$ 受容体への親和性が小さいことから、転倒などの副作用が相対的に小さいことが期待されます。

選択肢 2 ですが

ソルピデムは、非 ベンゾジアゼピン (Bz) 系です。よって、選択肢 2 は誤りです。

選択肢 3 ですが

ゾピクロン (アモバン) は、非 Bz 系です。よって、選択肢 3 は誤りです。

選択肢 4 ですが

リルマザホン (リスミー) は、ベンゾジアゼピン系の、開環誘導体です。リルマザホン自体がBz骨格を有するわけではありません。よって、選択肢 4 は誤りです。 ()

選択肢 5 ですが

トリアゾラム (ハルシオン) は、Bz 系催眠薬です。「筋弛緩作用に基づく転倒などの副作用が少ない」という記述に符号しないと考えられます。よって、選択肢 5 は誤りです。

以上より、正解は 1 です。

参考)